

君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究（倫理委員会承認番号：659、782）
当院の研究責任者 （所属）	早坂 典洋 （医務局脳神経外科・部長（兼）科長）
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	国立循環器病研究センター 病院長 飯原 弘二
本研究の目的	この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。
調査データの 該当期間	2013年3月1日から2025年3月31日
研究の方法 （対象となる方）	当該期間中に脳梗塞、非外傷性脳内血腫、くも膜下出血、一過性脳虚血発作、もやもや病、未破裂脳動脈瘤で退院した方
研究の方法 （使用する情報）	診療情報上の主傷病名、入院契機傷病名、もしくは診療報酬明細書上の傷病名、年齢、性別、入院日、既往歴、脳卒中に関連した診療行為及び時間経過、予後など
資料・情報の他機関 への提供	取得された診療情報はCDRに含めたプログラムにより業務委託先である健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）で集積し、必要な情報を抽出した解析用データセットを作成し、研究責任者および分担研究者にパスワードを設定したCDあるいはHDDを用いて配布いたします。 業務委託先機関の名称：健康保険医療情報総合研究所（PRRISM） 代表取締役社長 山口 治紀

個人情報の取扱い	<p>お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会の学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。</p> <p>この研究の成果を发表或し、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、個人が特定できる情報を使用することはありません。</p> <p>本研究で得られた臨床情報およびその抽出ロジックを将来、脳卒中や循環器疾患の研究のために二次利用する場合や、研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。同意取得の手続きとしては、オプトアウトの機会を設ける場合があります。オプトアウト文書は国立循環器病研究センター公式サイト (http://www.ncvc.go.jp/) の『実施中の臨床研究』のページに公開いたします。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	利益相反はありません。
お問い合わせ先	<p>君津中央病院 脳神経外科 早坂 典洋</p> <p>電話 0438-36-1071 (代表)</p> <p>国立循環器病研究センター 脳卒中・循環器病次世代医療研究部</p> <p>医師 連乃 駿</p> <p>電話 06-6170-1070 (内線31243)</p> <p>ホームページ https://j-aspect.jp/ctgs.php</p>
備考	